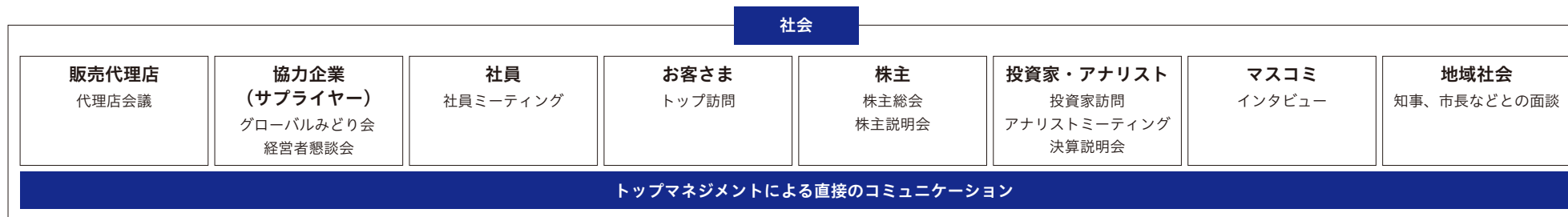


ステークホルダーの皆さまとの対話

コマツは、「品質と信頼性」を追求し、社会を含むすべてのステークホルダーの信頼度の総和を最大化することを「経営の基本」としています。すべてのステークホルダーの皆さまから信頼される企業であり続けるために、公平かつタイムリーな情報開示を行うとともに、トップマネジメント自ら、直接のコミュニケーションを行うことを重視しています。また、ステークホルダーごとに適切なコミュニケーションの機会を提供し、双方向の対話を行い、顧客課題の把握、当社グループの進むべき方向や課題の共有、当社グループへの理解の促進などに努めています。

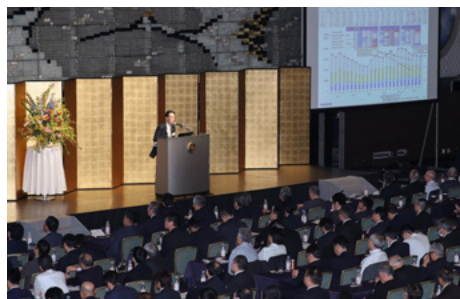
図：コマツのステークホルダーと対話の方法



■ 2023 年度活動トピックス

グローバルみどり会経営者懇談会を開催

毎年 11 月、コマツとみどり会企業（主要サプライヤー）が共に成長することを目的として、コマツ役員とみどり会企業の経営トップが一堂に会するグローバルみどり会経営者懇談会を開催しています。2023 年度は、4 年ぶりの参加となった海外みどり会メンバーを含め、227 社 459 名のみどり会メンバーとコマツグループ参加者を合わせて、総勢 550 名が参加しました。パートナー企業との長年のパートナーシップで築き上げた高い信頼感コマツの調達戦略の特長の一つであり、今回も、コマツからの情報（グローバル調達方針・みどり会への要望・上半期実績・中期経営計画の進捗など）を共有し、各社の事業拡大に向けた可能性について、活発な意見交換が行われました。



2023 年度 グローバルみどり会 経営者懇談会

社外取締役と機関投資家との IR イベントを開催

2024 年 3 月 5 日、社外取締役と機関投資家が直接対話する IR イベントをコマツとして初めて実施しました。社外取締役の國部 毅氏と小川社長が登壇し、コーポレート・ガバナンス、取締役会の実効性、資本政策、サクセッションプランなどのテーマについて、機関投資家との質疑応答を通じて議論を深め、投資家の声を経営に反映する有用な対話となりました。なお、当日の質疑応答についてはコマツ Web サイトで公開しています。



社外取締役と機関投資家の対話イベント

Web ステークホルダーとの対話

Web みどり会会員企業への支援 (ESG データブック)